

全世界共通「ブランドロゴ」 の導入について

小松精練（本社：石川県能美郡根上町 社長：任田賢久）は、ハイテク化、多角化、グローバル化を基本戦略としております。

特にグローバル化戦略としては、今年、パリで毎年開催される世界最大の繊維見本市「プルミエール・ヴィジョン」や10月14日から上海において開催される「インターテキスタイル上海」への初出展を果たし、また中国蘇州における素材工場「小松精練（蘇州）有限公司」の設立を行なうなど積極的な展開を推進しています。

これらのハイテク化、多角化、グローバル化の基本戦略の推進において、国内外の企業に対して「Made In 小松精練」をより積極的にアピールし、コーポレートブランドの更なる浸透を図るために新たに全世界共通の「ブランドロゴ」の導入を図ることといたしました。

1. "ブランドロゴ"のコンセプト

①新しい"ブランドロゴ"は日本の象徴であり、日本一のシンボルとして称えられる富士山と鮮やかな日の出をモチーフとしています。

②"ブランドロゴ"の富士山は「一番の技術力」と「一番の品質」を持つことを、当社のコーポレートカラーでもあり、日本の伝統色 漆の上品で深みのある朱色のグラデーションで表現した日の出には「高い理想」を持ち続けながら世界に挑むブランドであることを表現しています。

③この新"ブランドロゴ"には、日本の代表として世界に挑戦していくという小松精練の強い意志を込めています。

2. "ブランドロゴ"の展開

①新"ブランドロゴ"は9月17日よりパリで開催される世界最大の繊維見本市"プルミエール・ヴィジョン"でデビューさせ、出展する全ての商品に対して、このブランドロゴを使用します。

②また10月1日より当社で生産する全ての素材から最終製品までに、この"ブランドロゴ"の入った下げ札を使用し、世界に通用する信頼のあるブランドに育てていきます。



小松精練ブランドロゴ

